



Christian Science Sentinel August, 17, 2009

子供のために / For kids

いじめられたの？

神は、解決の方法が見つかるように、助けてくれます

Bullied?

God helps you find a solution

ぼくは、去年の9月にシニアスクール（小学校6年生）に入りました。はじめは、新しい学校の決まりや、それぞれの先生に慣れていくことなど、とても面白いけれど大変でした。それに、クラスのみんなど、すぐに仲良くなりたいと思っていました。

3週間くらいたったとき、ぼくに意地悪なことをしたり、言ったりする、男の子が出てきました。毎日、その子は、クラスのみんなどは、ぼくのことを嫌いなんだと言ったり、クラスのみんなの前で、そのように言いふらしたりしていました。

はじめは、その子を見殺ししようとしていたけれど、逆にもっとひどくなって、ぼくもとても頭にきました。学校に行くのがとても嫌になってしまいました。

ある日の放課後、その子は、ぼくのお母さんや、家族の悪口を言い出して、ぼくは、とて

Author's Name / Michael

他の日本語記事については、次をご覧ください：<http://www.spirituality.com/christiansciencesakigake/index.jhtml>

© 2010 The Christian Science Publishing Society (CSPS)
この記事は、50部までプリントアウトして、非営利として実費で提供することができます。この記事を手紙（email）で送ったり、ウェブサイトに載せたりすることはできません。代わりに、CSPSのウェブサイトに掲載されているこの記事へのリンクを、メールしたり、ウェブサイトに載せたりしてください。この記事を他の出版物に転載する許可を得るには、copyright@cps.com宛に、メールをお送りください。件名は、英語で "Copyright Request" としてください。

も腹が立ちました。オーケストラの練習に行かなければならなかったけれど、そんな気持ちになれなくて、お母さんに電話して迎えにきてもらいました。

家に帰る途中、お母さんと話していて、ぼくはこの子のことを、違った目で見なければいけないことに気づきました。この子もぼくも**神**に支配されていて、「**神**の手の中にいる」のだから、ぼくは、この子が**神**の子のように話したり行動してくれると、期待できるはずでした。

それに、お母さんは、ぼくが、怒ってしまった自分を責めないで、自分を許さなければいけないと言いました。ぼくは、前の学校でみんなに意地悪をする男の子が、周りから嫌われて、誰も彼と遊ばなかったときのことを思い出しました。そこで、ある日、一人でいるその子の所へ行ったら、「何しに来た？」と言ったので、ぼくが、「遊ぼうよ」と答えると、その子は、びっくりしていました。「ぼくは、君を許したよ」と言うと、とても喜んでいました。ぼくも、とても嬉しくなりました。ぼくは、**キリスト教科学**で学んだことを使って問題が解決できたのでした。

でも、今度は、とても大きな問題のように思われました。

そこで、お母さんとぼくは、**神**の子についてもっと話し合いました。そして、毎日、ぼくが学校で、この男の子が**神**の子を表す良い所を 2 つ以上見つけるという、作戦を立てました。はじめは、ぼくはその子の髪の毛がきれいだというくらいのことしか、良い所が見つ

Author's Name / Michael

りませんでした。でも、2日目には、4つも見付き、次の日は、もっと見付きました。ぼくは、この子の良い所を見つけてゆくのが楽しくなりました。この子は、詩を書くのがうまいし、サッカーも上手だし、質問に答えるときは慎重にちゃんと考えていました。そして、自分の友だちには、優しく面倒見がいい子でした。一週間たったころ、ぼくはこの男の子がとても違う風に見えてきて、ぼくたちは仲良くなってきました。

それから、ぼくが物をなくして探していると、その子が真っ先に手伝ってくれたりしました。何度も自分のサッカーチームに入って遊ぶようと、誘ってくれました。今は、とても仲良しです。それ以来、ぼくは、この子が誰に対しても、意地悪をしているのを見ることがありません。

英国、ハンプトンヒル

マイケル / Michael 12 才

マイケルは、音楽が好きで、バイオリンとピアノを弾くことができます。コンピューターゲームも大好きです。

Author's Name / Michael